

# ネットワーク月高

R5-5 (10月6日号) 発行：北海道月形高等学校 e-mail：tsukigata-hi@hokkaido-c.ed.jp

## 学校説明会 10/13実施

来春に受験を控えた中学3年生と保護者を対象に、10月13日(金)に学校説明会を実施します。本校の教育活動をご覧いただき、ぜひ進路決定の参考にさせていただきたいと考えております。既に関係中学校には開催のご案内をしておりますが、当日多くの方々のご来校をお待ちしております。



13:30	13:50	13:55	14:15	14:45	15:05	15:25	15:30
	開会式	学校説明	授業体験	授業見学	生徒会による学校紹介	閉会式	個別相談
受付	<ul style="list-style-type: none"> <li>○校長挨拶</li> <li>○連絡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本校の特色</li> <li>○教育課程</li> <li>○進路</li> <li>○質疑応答</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遠隔授業体験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業見学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○フォトストーリー</li> <li>○ミニ交流会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○校長挨拶</li> <li>○アンケート</li> </ul>	相談を希望する <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒</li> <li>・保護者</li> <li>・引率教員</li> </ul>

## 次期生徒会リーダー決まる

9月21日(木)に生徒会役員選挙がありました。

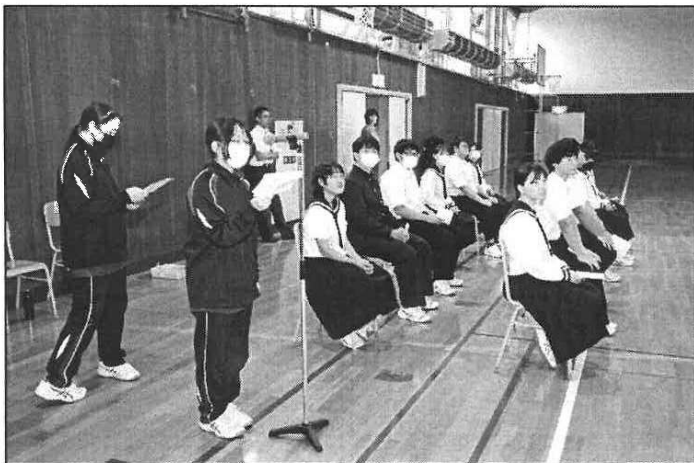
選挙管理委員長の五十嵐聖人くんの挨拶から始まった立会演説会では、立候補した6名の生徒が、今後の生徒会活動に向けた取り組みの抱負と決意の弁を発言してくれました。その後さっそく投票され、無事に全員信任が決まりました。10月から始動する小林新生徒会執行部の更なる活躍に期待しています。頑張ってください。そしてこの1年間、学年の垣根を超えた生徒間の繋がりを大切にし、立派に生徒会を支えてくれた川添前生徒会執行部の皆さん、本当にご苦労さまでした。



会長 小林 姫和 (明成中)



副会長 和泉 柊 (清園中)



書記 村中 凌誠 (新篠津中)



書記 目黒 好香 (月形中)



書記 佐伯 玲美 (栗沢中)



書記 徳義 光希 (月形中)

# ツキトーク ～高大連携事業～

9月15日(金)に本校では恒例行事となった“ツキトーク”を実施しました。教職を志す北翔大学の教育文化学部の学生らをお招きし、協働作業のお手伝いをいただきました。

高校生と大学生を交えて6つの班を構成し、グループ単位で活動を行いました。第1部では班員全員出演の紹介動画づくり、第2部では『カッコいい大人になるには』でテーマトークをし、各班で意見をまとめて最後の発表まで行うことができました。2時間程度の短い触れ合いや語りでしたが、互いに受けた刺激は大きかったようです。事後アンケートでは、この催しを通して一番大切だと思ったこととして、1・2年生の『みんなで協力する力』に対して、卒業が近づいてきた3年生は『みんなの中で意見を言う力』を挙げていたことが印象的でした。



## 高校生の声



### 動画づくりの感想

- 一人一人が意見を出していて良かった。話すのが苦手な人もいたのでもう少し意見を聞いてあげれば良かったと思った。
- 短時間の中で、みんなで協力していいものが作れて楽しかった。

### テーマトークの感想

- 個人個人違う考えがあって、そういう考え方もあるんだなって勉強になった。
- 自分の考えを言いやすい環境を大学生の方が作ってくれたのでとてもやりやすかったです。
- 思いやりを持った行動や計画性など、今からでもできることが多いと気づいた。



## 大学生の声



### 本日の感想

- 生徒達と関わりたいいい機会になりました。交流を深める中でもっとこうしたら良いなど考えることができ、今後活かしていける経験でした。生徒の方々も積極的に意見を出してくれたり進行したりしてくれて、スムーズに話が進みました。自分自身も生徒の方々から学ぶことができ、信頼される教師になれるよう努力したいと思います。
- 大学生になると、やはり大人に近い考え方をするようになっていたと思うのですが、今回高校生の子たちと交流することで、高校生目線の純粋な意見を知ることができました。私自身の大きな学びにもなったように感じました。。

